

ピア

まちを
つなぐもの

Peer

最期の願いは、
僕たちが支える。

細田善彦

松本若菜 川床明日香 竹井亮介 三津谷亮 金子なな子
田山由起 桜まゆみ 枝元 萌 村上和成 中野マサアキ 大迫一平 加藤虎ノ介
戸塚純貴 尾美としのり 水野真紀 升 毅

監督: 綾部真弥 企画・原作・プロデュース: 山国秀幸

脚本: 藤村磨実也・山国秀幸 主題歌: 橘 和徳「この街で」(ユニバーサル ミュージック)

撮影: 伊藤麻樹 照明: 尾下栄治 録音: 滝澤 修 美術: 横守 剛 編集: 岩切裕一 音楽: 遠藤浩二

製作: 映画「ピア」製作委員会 (ワンダーラボラトリー/アイ・ビー・アイ/ユニテッドエンタテインメント/関西日本コミュニケーションズ/エイチエムプラス)

配給: ユナイテッドエンタテインメント 制作: U E 協力プロダクション: スタジオブルー

2019年/日本/カラー/5.1ch/99分 ©2019「ピア」製作委員会

www.peer-movie.com



在宅医療に懸命に取り組む、若き医師と仲間たち——命と希望の物語



推薦: 厚生労働省 文部科学省選定作品 特別協力: 日本医師会/日本歯科医師会/日本薬剤師会/日本看護協会/日本在宅ケアアライアンス/全国在宅医療医歯薬連合会
日本介護支援専門員協会 特別協賛: 医療法人社団清風会 平野医院/日本介護クラフトユニオン/グッドライフケア/在宅支援総合ケアサービス/ソラスト/カナミックネットワーク
介護のツクイ/学校法人 兵庫医科大学/ミアヘルサ/レバレッジーズメディカルケア/メディカル・コンシェルジュ

～みんなで考えよう東久留米の在宅療養～

『在宅療養を考える映画『ピア』鑑賞と座談会』

2019年春に劇場公開された映画「ピア」を鑑賞し、在宅療養を通して、人や地域の繋がりや尊さについて考えるきっかけにしませんか？上映後に東久留米の医師や映画製作に携わった医師の方々のからのお話もあります。

日時：令和2年 2月16日（日）

14:00～17:00（開場 13:30）

入場：当日13:00より無料整理券を配布しております。

場所：東久留米市生涯学習センター まろにえホール

※ 映画鑑賞者用の駐車場はございませんので、公共交通機関等をご使用ください。

共催：東久留米市介護サービス事業者協議会

東久留米市在宅医療・介護連携推進協議会

後援：一般社団法人 東久留米市医師会

問合せ：TEL：042-473-5661

（東久留米市医師会 受付時間：平日9:00～16:00）

STORY

「最期の願いは、この場所で、僕たちが支える」

若手医師が悩みながらも懸命に在宅医療という高齢化社会の大きな課題に取り組んでいくという感動の物語。病気で倒れた父親の医院を継ぐために、大学病院を辞めざるを得なくなった若手医師の高橋雅人（細田善彦）は、父・圭蔵（升毅）の要望で渋々訪問診療も始めることになる。しかし大学で先端医療の研究を志していた雅人にとって、地域の患者やその家族たちの医療には、なかなか関心を持てないでいた。それに加えて医師としてのプライドもあり、ケアマネジャーの佐藤夏海（松本若菜）や介護福祉士など他の職種との連携も積極的にとらず、やがて地域医療の中で孤立していくようになる。そんな中、訪問診療に行ったある患者家族との出会いによって、雅人の医師としての考え方が大きく変わっていくことになるのだった…。

会場までのアクセス

<西武池袋線東久留米駅西口下車>

○西武バス・錦城高校経由武蔵小金井（武21）

行きで、「中央図書館」下車、徒歩2分

○西武バス

御成橋経由武蔵小金井（武12）行きで

「神明社」下車、徒歩2分

○西武バス

前沢宿経由武蔵小金井行きか、

滝山営業所行きで

「中央図書館入口」下車、徒歩5分

○東久留米駅西口から徒歩15分

<西武新宿線花小金井駅・JR武蔵小金井駅下車>

○西武バス

錦城高校経由東久留米駅（武21）行きで

「中央図書館」下車、徒歩2分

○西武バス

御成橋経由東久留米駅（武12）行きで

「中央図書館」下車、徒歩2分

